

J-MCI もの忘れチェック



【MCI とは？】



軽度認知障害（Mild Cognitive Impairment ; MCI）とは、アルツハイマー病など認知症とはいえないものの、正常ともいえない状態をいいます。このような状態が目目されるわけは、根本治療薬の開発により認知症の早期発見が有効な治療につながる可能性が出てきたからです。

【J-MCIチェックプログラムの特徴】



「日本老年精神医学会」という日本で最も伝統ある認知症の専門学会において、ワーキンググループを立ち上げ、非専門家による判断や早期発見に関する問題・チェックリストの作成に取り組んできました。J-MCIと名付けたチェックリストの特徴として、回答者が本人やその家族であれ、そして医療関係者であっても、誰がやっても正しい答えが出ます。つまり、本人は過小評価し、家族は過大評価しがちだといえますし、そして、医療関係者はその中間といえるでしょう。そのため、まずは正しい回答を得るためのアルゴリズムあるいは計算式を作りました。また認知症はアルツハイマー病だけではなく、原因だけでも70以上はあるといわれます。そのため質問には、アルツハイマー病だけではなく、数は少なくとも大切な病気を指摘できる質問もいれました。また「診断は認知症である」などと答えを断定せず、正しい診断として考えられる可能性の高さから順に並べています。

【軽度認知症早期発見の重要性】



誰も自分が認知症に罹患しているとは思いたくありません。そのため、家族・友人・近隣の人など、周囲の人がそれを心配しても、専門医受診となるとそう簡単には腰が上がりません。そうしたこともあって、認知症の早期発見は難しいと言われてきました。ところが2021年にアルツハイマー病の根本治療薬（正しくは疾患修飾薬）の第1号が海外でようやく現れ、後続もでてきました。いずれも早期であるほど治療効果が期待できると言われています。また認知症では、主たる介護者は「第2の犠牲者」と言われてきたように、認知症の介護負担は甚大です。それだけに、早期からの介護計画の立案が求められます。このように近年、早期発見・早期対応の言葉には現実性が高まっているのです。

●チェックプログラムの進め方

STEP
01



回答者種別（本人、家族、医師）
年齢、性別を入力します

STEP
02



表示される選択肢を
順にチェックしてください

STEP
03



解答結果が表示
されます。

※MCI チェックプログラムは有料のサービスです。
ご利用になりたい医療関係者や企業・団体の方は月額サービスでご利用頂けます。

右記記載のメールアドレスへお問い合わせください →

一般社団法人 MCIリング
mail ; kikaku@mciring.jp